

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展／第6回本庄早稲田の杜地域連携展覧会

古墳時代の児玉・深谷地域

— 未公開の出土資料を中心に —

令和
8年

1.17^土 → 3.22^日



本庄早稲田
の杜
ミュージアム

会 場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター（早稲田大学 93 号館）2 階 情報資料室

所 在 地 〒367-0035 本庄市西富田 1011

開館時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分 休 館 日 月曜日（休日の場合は翌日） 入 館 料 無料

問 合 せ TEL 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 E-mail hwmm@city.honjo.lg.jp

共 催 本庄市教育委員会・美里町教育委員会・神川町教育委員会・上里町教育委員会・深谷市教育委員会・早稲田大学



HP

古墳時代の児玉・深谷地域

— 未公開の出土資料を中心に —

児玉・深谷地域では戦後から昭和40年代にかけて各市町村教育委員会や大学研究室などによる発掘調査が数多く実施され、出土遺物の多くは未公開のまま各地に保管されてきました。今回の展示では白山遺跡（深谷市）、大御堂稲荷山古墳（上里町）、青柳古墳群北塚原支群（神川町）出土の形象埴輪や副葬品、日の森遺跡（美里町）、社具路遺跡（本庄市）出土の古式土師器など各市町の主に未公開資料の中から主要な遺物を選んで展示をおこないます。

講演会

第1回 「上里町の古墳について —ナゾの大御堂稲荷山古墳を中心に—」

開催日 令和8年2月28日（土）

講師 林 道義（上里町教育委員会生涯学習課）

かつて上里町内に所在した大御堂稲荷山古墳は、戦後間もなく発掘された経緯から、詳細は今まで明らかにされてきませんでした。講座ではナゾの大御堂稲荷山古墳を中心に町内の魅力的な古墳を紹介します。

第2回 「古墳時代の深谷地域」

開催日 令和8年3月14日（土）

講師 中林 菖（深谷市教育委員会文化振興課）

今から約1,400年～1,700年前、深谷市内の丘陵や河川沿いには多くの古墳が築造されていきました。そこからは土器や埴輪、鉄製品など様々な遺物が発見されています。今回は、こうした古墳の変遷過程や地域性、そして出土遺物についてお話しします。

（第1回～第2回共通）

講演時間 午後1時30分～3時（開場 午後1時）

会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
（早稲田大学93号館）3階レクチャールーム1

対象 どなたでも 定員 各100名 費用 無料

申込方法 令和8年1月28日（水）午前9時から ※①～③いずれかの方法で申込み

①電話 0495-71-6878 ②メール hwmm@city.honjo.lg.jp ③本庄早稲田の杜ミュージアム窓口

（※メール本文に希望する講演名・氏名・電話番号を記載）

- ① 高坏 社具路遺跡4号土坑（本庄市）
- ② 小型器台 日の森遺跡第1溝（美里町）
- ③ S字甕 日の森遺跡第1溝（美里町）
- ④ 鳥形埴輪 北塚原9号墳（神川町）
- ⑤ 女子人物埴輪 大御堂稲荷山古墳（上里町）
- ⑥ 女子人物埴輪 白山2号墳（深谷市）

背景：下野堂二子塚古墳（本庄市）

本庄早稲田の杜
ミュージアム
HONJO-WASEDA
NO KOKI MUSEUM

所在地 本庄市西富田1011 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
（早稲田大学93号館）1階

開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

問合せ TEL 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879
E-mail hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜
ミュージアム HP



本庄市マスコット
「はにぼん」



美里町マスコット
「ミムリン」



神川町マスコット
「神じい」「なっちゃん」



上里町マスコット
「こぼざっし」



深谷市
イメージキャラクター
「ふつかちゃん」



早稲田大学キャラクター
「WASEDA BEAR」



新幹線 JR上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅南口から 徒歩3分
電車 JR高崎線 本庄駅南口からはにぼんシャトル
（所要時間13分）バス停「本庄早稲田駅北口」下車 徒歩5分
または 本庄駅南口からタクシー10分
自動車 関越自動車道 本庄児玉ICから5分 ※無料駐車場あり

共催 本庄市教育委員会・美里町教育委員会・神川町教育委員会
上里町教育委員会・深谷市教育委員会・早稲田大学